



人類に
奉仕する
ロータリー

2016~2017年度 焼津ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

会長テーマ 『ロータリーを楽しもう!』

| | | |
|--------------|-----------|-------------------------------------|
| 会 長：水野 康男 | 幹 事：村松 直行 | 例会日／毎週木曜日 12:30~13:30 |
| 会長エレクト：吉田 典充 | 副幹事：福崎 正展 | 例会場／焼津グランドホテル |
| | | 事務所／静岡県焼津市三ヶ名 1671 番地 ヤマキンビル 302 号室 |

第2729回 ガバナー公式訪問例会（焼津 RC・焼津南 RC 合同例会）

平成28年9月1日（木） 12:30~13:30 晴れ 

進行 焼津南ロータリークラブ幹事 中島 篤 君

SongLeader 焼津南ロータリークラブ 岡本浩明 君

♪我らの生業 ♪今、潮騒のまちへ

四つのテスト 焼津南ロータリークラブ 法月 昭治 君

Guest 国際ロータリー第2620地区

ガバナー 生子 哲男（しょうじ てつお）様

地区幹事 渡邊 英昭（わたなべ ひであき）様

国際ロータリー第2620地区静岡第5分区

ガバナー補佐 朝比奈 潔（あさひな きよし）様

ガバナー補佐事務局長 渡邊 芳隆（わたなべ よしたか）様

★ガバナー、会長幹事会

例会前にガバナー、会長幹事会が開催され、焼津ロータリークラブの活動等についてミーティングが開催されました。



★お客様入場

焼津南ロータリークラブ SAA 法月 昭治 君

SAAの法月君先導により生子ガバナー、渡邊地区幹事、朝比奈ガバナー補佐、渡邊ガバナー補佐事務局長の4名が入場されました。



★会長挨拶

焼津南ロータリークラブ 安井 博 会長

こんにちは。9月に季節は入りましたが、8月は大変暑かったですね。テレビは連日のオリンピックの興奮と台風のニュースで持ち切りでした。



本日は、生子ガバナー、渡邊地区幹事、朝比奈ガバナー補佐、渡邊ガバナー補佐事務局長の皆様、大変お忙しい中、また大変暑い中、焼津にお見え頂き誠にありがとうございます。

毎年、国際ロータリーの最重要課題であります会員増強、維持に関して、松村友吉ガバナーエレクトのいらっしゃる焼津ロータリークラブ、焼津南ロータリークラブともに懸命に取り組んでおります。現在、焼津ロータリークラブは純増4名、焼津南ロータリークラブは純増3名ですが、年度末までにもう少し頑張ってみます。

のちほどの生子ガバナーの講話を我々一同、楽しみにしております。

皆様、本日もどうぞよろしく申し上げます。



ガバナー講話

国際ロータリー第 2620 地区 ガバナー

生子 哲男 (しょうじ てつお) 様

2016 年 1 月 16~24 日の 1 週間米国カリフォルニア州サンディエゴで開催された国際協議会に出席してきました。本会議 10 回、晩餐会 2 回、アイデア交換 6 回、ワークショップ 4 回、のスケジュールで毎日朝 8 時 30 分から夜 9 時過ぎまで、ロータリーの精神や考え方話し方や、特にロータリーモメントでは限られた時間内にいかに相手に伝えるかなど、いろいろなテーマでディスカッションしました。

2016~2017 年度 RI ジョンF・ジャーム会長は、世界 200 ヶ国以上 535 地区 (日本は 34) のガバナーエレクトとその配偶者、RI 役員とその配偶者を含め、約 1500 名が「マンチェスターグランドハイヤット」に集結し、この国際協議会で次年度のテーマを発表しました。

「人類に奉仕する ロータリー」 ROTARY SERVING HUMANITY

ロータリーの一員である皆さんは、ロータリー活動を通じて社会に貢献し人類に奉仕する「大きなチャンス」である。

そしてまた、社会貢献への熱意を持つ職業人が集うロータリーですから、ロータリー独自の力を生かせば大きな目標も達成でき、発展途上地域におけるきれいな水の提供、紛争地域での平和推進、基本的教育と識字率向上、など世界の中のロータリアンは様々な奉仕活動を行っております。その中でも特に重要なのがあと少しと言われているポリオの撲滅であると強調しました。

さらに、ジョンF・ジャーム会長は会員増強に関しても最優先項目としております。私も今年度の地区の目標に最優先項目として、事あるごとにお話しをさせて頂いております、なぜ会員増強と毎年言われ続けなければならないのか良く考えてみましょう。

会員を絶えず増強していなければ会員数は自然に減少してしまいます。そして、今の貴方が所属しているクラブの 3 年、5 年、10 年後を考えて下さい。特に平均年齢の高いクラブは深刻です。

若返りが必要です。これを実行するには会員増強しかありません。

ジョンF・ジャーム会長は、「ロータリーがさらに前進するには意欲と思いやりと知恵にあふれた人たちがもつと必要」、そして「40 歳以前の若い人、女性、退職後間もない人、現役で働いている人達がロータリーに入会したくなるような柔軟性のあるクラブが必要」だと言っております。

この 10 年間、世界のロータリアンの数は 120 万人の横這いです。これは、何を意味するのでしょうか、この 10 年間入会したのと同数のロータリアンが退会している事になるのではないのでしょうか。どうしたら退会をなくす(減らす)ことが出来るのでしょうか。会員からのフィードバックを基にクラブで会員増強計画を立てて、入会者にとって魅力あるクラブを作り、会員の所属意識を高める方法を会員増強計画に柔軟に取り込んで行くことが重要です。そして、クラブの会員が増えればもつと効果的で、より多くの活動が出来るという事をロータリアンに再認識してもらうことが重要です。

2016 年 6 月末の日本のロータリアンの数は 89,756 名です。そして、次に来る重要項目はロータリー財団への寄付と補助金への積極的活用です。

1917 年アトランタ国際大会で当時のアーチ・クランプ会長の提案でロータリー財団の種がまかれ、その時の寄付額が \$ 26,50 でした。

「世界でよいことをする」を掲げ、今年で財団 100 周年です。現在の財団には 2 億 6 千 900 万ドルの寄付があります。年次寄付、恒久基金 (ベネファクター)、大口寄付 (メジャードナー) 用途指定寄付等がありますが、年次基金 (年次寄付) はロータリー財団活動の主な資金源です、毎年続ける寄付で 3 年後に 50% が地区活動資金 (DDF) として地区の裁量の下、使用される。恒久基金は将来のロータリー財団プログラムの財源で、元金を使わず投資利益のみを使用 (ベネファクターがこれに該当する)、年次基金の平均金額 \$ 150 を目標、ベネファクター各クラブ 1 名、次はポリオ撲滅ですが、2580 地区の山田つねさんと 2750 地区峰英二さんの両ロータリアンがロータリーのポリオプラスの為に身を挺して尽力された。この事により RI にポリオ撲滅運動を提唱し (1986 年) これが国際ロータリーの運動として発展したもので 2016 年 1 月から 8 月 24 日迄でパキスタン 13 症例、アフガニスタン 6 症例となり、ナイジェリアが 2 症例と、パキスタンとナイジェリア共に 2 症例と、6 月迄より増えましたが、あと少しです。

今年がポリオ撲滅において非常に重要な年になります。伊勢志摩サミットの G7 でポリオ撲滅の目標達成について再認識されました。次は日本独自の「米山記念奨学会」への理解と支援です。普通寄付と特別寄付があり金額の合算合計平均 16,000 円 (1 人/年間) をお願いしていますが「普通寄付」は日本の全てのロータリークラブからの寄付で、定款に基づきクラブで決定した金額の会員数分を半期に

一度クラブを通じて納入する。「特別寄付」は個人、法人、ロータリークラブから普通寄付以外に任意で寄付されるもので金額も時期も問わない。ロータリー外からも受け付ける。今年、米山「サブクラブ」制度を取り入れます。今まで米山奨学生を一度も受け入れてないクラブの理解を深めるために行います。

「ロータリーの公共イメージ向上」は世界中で行っている奉仕活動を地域社会で理解してもらい、ロータリーの奉仕活動を地域社会に知ってもらうことが重要で、メディアの活用です。

本年は FM ラジオでロータリーの PR、地区ホームページの広報、IT 推進委員会の所をクリックすれば聞くことが出来ます。今年度の計画は毎月一回最終土曜日、午前 9:35~9:50 迄です。

新聞にロータリーの活動が分かる写真記事が載る様 PR をお願いします。

「地区大会への参加」(11 月 19~20) 東静岡のグランシップで開催されます。

「アトランタ国際大会への参加 2017.10~14 日です。

登録料 \$340 で 申込期間は 2016 年 6 月 7 日 --- 12 月 15 迄となります。

「ロータリーカードの加入の推進」について、2016 年規定審議会はクラブ運営に大幅な柔軟性を認めました。

これらの決定には、例会の頻度、場所、方法、および会員種類に関する変更が含まれます。

今回の規定審議会の決定により、全てのロータリークラブは、例会、クラブの構造、会員種類、について規定審議会が承認した新しいオプションを取り入れてクラブ細則を修正することが可能となります。

ただし、これらの変更を加えないことを選択するクラブは、従来と同じ方法を取り続けることが出来ます。

- 例会の曜日と時間を自由に決定する。
- 必要に応じて例会を変更または中止する。
- 奉仕プロジェクトまたは社交行事を「例会」とみなす。
- 直接顔を合わせる例会、オンラインでの例会、その両方を交互に行う例会、あるいは両方の方法を同時に用いる例会 (例、直接顔を合わせる例会にオンライン [ビデオチャット] で参加する) のいずれかを選ぶ。
- 出席要件、または出席要件を満たさなかった会員の終結に関する方針を緩める (または厳しくする)

クラブは、少なくとも月に 2 回、何らかの方法で例会を行う限り、例会頻度を減らすことが出来ます。ただし、各月の最終例会後 15 日以内に月次出席報告をガバナーに提出するという要件は変わりません。これらの決定は標準ロータリークラブ定款の現行の規定に変更を加えるものではありません。

「思いやりと 寛容の精神」のある「こころ豊かなロータリアン」になりましょう!



★スマイル報告

村松 英和 君

水野 康男 会長、村松 直行 幹事

生子ガバナーの来訪を歓迎いたします。

出席報告

| | 会員数 | 出席数 | 出席率 | 8月18日 M-UP | 確定 出席率 |
|------|------------|-----|--------|---------------|-----------|
| 9月1日 | 54 (54) | 44名 | 81.48% | 3名 | 71.70% |



★メイクアップ

藤原 明 君 (静岡ロータリークラブ)

松村 友吉 君 (地区戦略計画セミナー)

深沢 英雄 君 (焼津南ロータリークラブ)